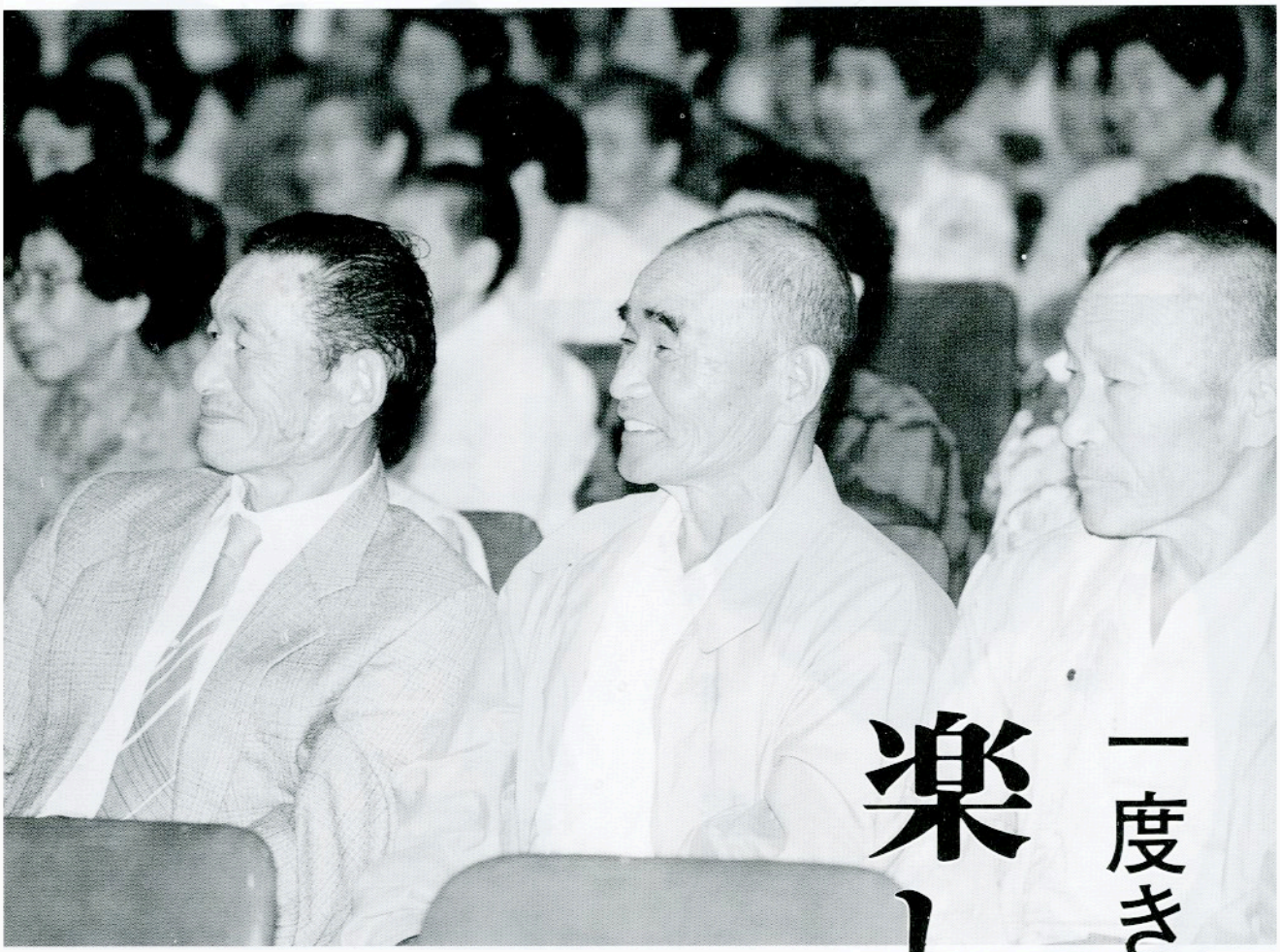
広報 さめがわ 9

平成8年 No.513



リハビリ教室で陶器づくりに挑戦

発行／編集　鮫川村総務課 〒963－84 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5 TEL(0247)49-3111　　印刷／佐藤印刷所



一度きりの人生 楽しまなきゃ損。

わが国は現在、世界一の長寿国です。平均寿命は男性が七十六歳を超え、女性は八十三歳に届こうとしています。鮫川村では今年四月一日現在で、六十五歳以上の方が千百六十二人と人口の二三・〇六%を占めています。ますます進む高齢化社会を前に、いかに「生きがい」を持ち、「健康」に生活するかを考えなければなりません。生きがいは人それぞれです。子供の頃からの夢をかなえる、俳句や絵画などの趣味を持つ、スポーツを楽しむ、ボランティア活動で社会に貢献する……など。今月号では、趣味や生きがいを持ち、いきいきと楽しく生活している高齢者の方々をご紹介します。

つややかな笑顔が素敵です

最高齢者 山形チヨさん・97歳

明治32年９月２日生

（渡瀬字木之根）



「学校の頃から歴史が好きで、今は水戸黄門と江戸を軌るは欠かさず見てるよ。」というチヨさん。若い頃からよく働き、粗食に耐えてきたことが健康につながっていると話します。

今でも炊事、洗濯は自分で行い、また、自分専用の畑で花の手入れや草むしりをしています。

「体はどこも悪くないが、口が悪くて。」と冗談が出るほど元気で明るいおばあちゃんです。

現在の一番の楽しみは、近所の友達の家に遊びに行き、お茶を飲みながら世間話しをすることが毎日の日課になっているそうです。

「これからも体を丈夫にして若い者には心配かけたくない。できれば百歳まで生きたい。」と、とても九十七歳には見えない、つややかな笑顔で話してくれました。

これからも、ますますお元気で長生きしてください。

桶（おけ）づくり一筋65年

矢吹勝藏さん・79歳

（赤坂中野字巡ケ作）



「子供の頃に職人さんを見て憧れて、自分も手に職を持ちたくて桶職人の道を選んだ。」という勝藏さんは、昭和六年に十四歳で石川町の職人に弟子入りし、昭和十三年に独立して村にもどり商売を始めたそうです。

「当時は仕事をしてもなかなかお金にならなくて、長野県や川崎、仙台まで行って仕事をしたよ。この仕事をしながら自分の家を持てたのが一番うれしかった。」と話してくれました。

ポリ容器が普及している現在、桶づくりの職人がいないため、白河や棚倉、石川方面から桶の修理を依頼され、今も現役で仕事を続けています。「頼まれればうれしいよ。人の役に立てばと思って今でもやってるよ。」そう話すと、やさしいおじいちゃんの顔から一転して職人の顔に変わりました。

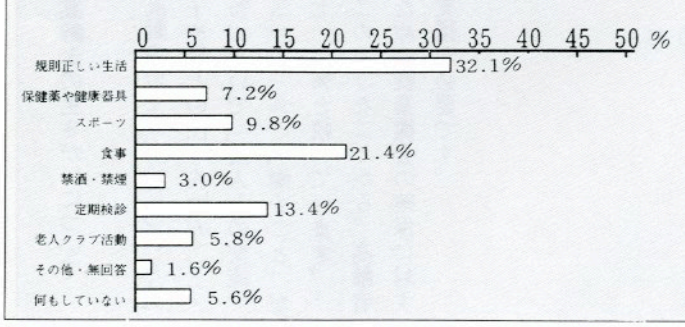
「シルバー人材センターなどをつくって、老人の働く場所や機会を設けてほしい。」とまだまだ意欲十分の勝藏さん。「今は子供や孫によくしてもらえることが一番うれしい。」と家族の大切さを話してくれました。

鮫川村老人保健福祉計画から

①高齢者の健康管理について

高齢者自身の健康管理に関する設問については、「規則正しい生活」が二百九十四人（三二・一％）、次いで「食事」が百九十六人（二一・四％）となっていますが、なお五十二人（五・六％）は「何もしていない」と答えています。

今後とも、健康の保持及び増進を図る生活様式の確立のための健康教育、健康相談を充実するとともに、健康の保持・増進に不可欠な適度な運動の促進を図る必要があります。



〔資料〕在宅高齢者保健福祉基礎調査（一般高齢者用）

牛に愛情を持って

鈴木公義さん・81歳

（西山字馬場）



「朝は四時半に起きてお茶を飲み、趣味の花や野菜畑の見回りをし、キジ十羽、チャボ二十一羽、鯉二十匹に餌をやる。適度に体を動かすことと三度の食事が健康の秘訣です。」と話す公義さん。

昭和二十三年から牛を飼い始め、奥さんの貞子さんと二人三脚でよりよい牛の生産に力を注いできました。その結果として、県の共進会で優等に選ばれ、関東・東北・北海道能力検定に県代表として出品。また、一頭の母牛から十八頭生産したことから、中央登録協会の全国表彰を受けました。「いい牛に恵まれて今までやってこられた。また、愛情を持って牛を管理してきたので、その恩恵を受け安定した経営ができたのでは。」と奥さんと顔を見合わせました。

世代交代した今でも、毎日牛の健康状態を管理し、自ら市場に足を運び調査をするなど、牛に対する熱心さが伺えます。

行政に対しては、「広い駐車場を確保し、木のぬくもりのある役場庁舎の早期建設を希望します。」と話してくれました。

写真が一番の生きがい

矢吹勝義さん・76歳

（赤坂東野字芦ノ草）



「初めてカメラを手にしたのは小学六年の時。それ以来カメラのとりこになった。」という勝義さん。「自分でシャッターをきった写真を、現像して見るまでの何ともいえない気持ちがたまらない。」と写真の魅力を話します。

戦争中は、報道陣のカメラを追いかけていたというほど、その熱心さが伝わってきます。

今までで一番の自信作は「磐越西線のＳＬ」。迫力満点の一枚です。そのほかに白鳥が飛び立つ瞬間を見事にとられた写真、水芭蕉の可憐な姿を鮮やかに写した写真など、勝義さんの大切な宝として残っています。

現在は、「花」を中心に被写体としてねらっているそうです。

「これから、できる限りいろいろな被写体を撮ってみたい。」と話す勝義さん。

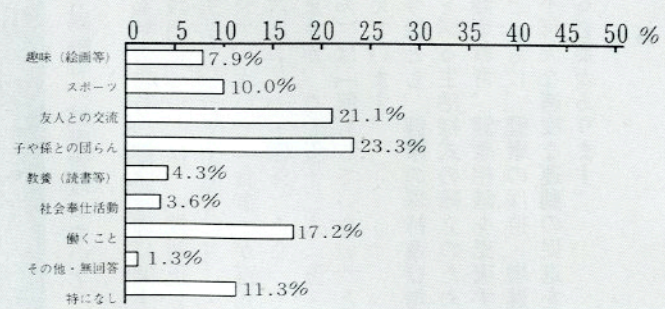
健康の秘訣は、好き嫌いなく何でも食べ、腹八分目が健康を維持しているそうです。

これからも元気で素晴らしい写真を撮り続けてください。

②高齢者の生きがいについて

高齢者の生きがいについては、「子や孫との団らん」が二三・三％、次いで「友人との交流」が二一・一％、「働くこと」が一七・二％と続いています。

このようなことから、高齢者のための就業機会の確保に対する支援が必要です。



短歌は楽しい

岡部シゲさん・75歳

（赤坂西野字大塩）



「二十年くらい前から村の広報をみて短歌に興味があり、自分もやってみたいと思っていました。」というシゲさん。三年前に知人に誘われて本格的に短歌を始めました。現在は、村の文芸クラブにも所属し、熱心に短歌の勉強をしています。

「道ばたの花、ちょうちょ、とんぼなどを見ると歌にしたくなる。」と短歌の楽しさについて話します。

「短歌は頭を使うのでボケ防止にもなり、若返る気力にもなります。また、いろいろな会合にも参加して勉強になります。」と社会参加の大切さを話してくれました。

健康の秘訣は、睡眠をよくとり、好き嫌いなく食べること。そして適度に体を動かすことを心がけ、畑仕事をしているそうです。

「これから書道にも挑戦してみたい。」とチャレンジ精神旺盛のシゲさんです。

好天の続きて豊作喜こぶも
減反増すかと不安がつのる

岡部　シゲ

書道中心の毎日

水野　眞さん・69歳

（西山字宝木）



「真城書道教場」と看板を掲げ、自宅と郡山で書道を教えている眞さん。趣味で書道を始めてから二十年になるそうです。

現在は、書道中心の毎日で、眞さんの生きがいになっているそうです。

生徒は小学生から八十歳以上の高齢者と年齢層が広く、「生徒とは友達のような関係で、一緒に話しをすることが一番楽しい。」といいます。

眞さんの作品は、繊細さの中にも力強さを感じさせる絶妙な筆づかいで、特に仏画は筆で描いたとは思えないほど細やかで不思議な雰囲気をかもし出しています。

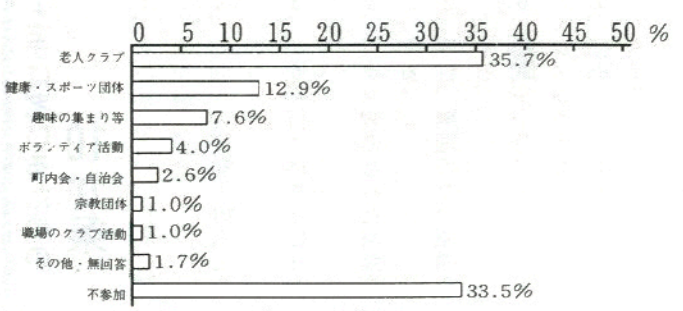
また、眞さんは水墨画も趣味の一つで、村の水墨画愛好会に所属しご活躍されています。

健康については、「病気は、気の病と書くように、気持ちの持ちようで克服できる。大らかな気持ちで前向きに生きることが大切。」と話す眞さん。その前向きさが、素晴らしい作品を生み出す秘訣なのかもしれません。

③高齢者の団体活動への参加状況

各種団体への参加状況は、「老人クラブ」が三五・七％と多く、高齢者の社会参加の促進において、老人クラブの役割は非常に重要です。

一方、三割以上の高齢者が、いずれの社会的活動にも参加していない状況にあり、気軽に参加できる体制をつくることが必要です。





こんにちは保健婦です

「もう年だから…」ではなく「さぁ、これから」という姿勢で

原っぱでの虫とり、シロツメ草で首飾りづくり、ゴム跳び、ビー玉、お手玉…。子供の頃に私たちは、そうした遊びに夢中になり、心を躍らせたものです。

人生八十年時代に突入した今、どうすれば生きがいに満ちたシルバーライフを送れるかが問われています。定年後の決して短くない時間を「余生」としてとらえるのではなく、新しい「第二の人生」と位置づける前向きの姿勢を持ちたいものです。

仕事や子育てから解放され、ようやく自由に使える時間を手に入れた今こそ、本当の人生が始まります。子供の頃の「わくわく」とした思いを、もう一度存分に味わってみてください。

クヨクヨしないで前向きに

「プラス思考」と「好奇心」が若さを保つ秘訣です。

何事も悲観的に考えて、クヨクヨしていたのでは老け込んでしまうばかりです。人生に失敗や悲しいことはつきもの。仮に思いどおりにいかないことがあっても、「次は成功させよう」「明日は楽しいことがあるかもしれない」と、いつも前向きに考えていきたいものです。

ボケを予防しましょう

頭と手足を使ってボケを予防しましょう。ボケを防ぐには、脳を積極的に使うこと、そして無理のない運動を毎日続けることが大切です。指先を使う作業も効果的です。特におすすめしたいのは、日記をつけること、俳句や短歌をつくること、音楽を聴くこと、囲碁や将棋をすること、本を読むことなどです。

ふれあいを大切に

人と人とのふれあいこそ「生きがい」を生み出します。現代は、人間関係が希薄になっているといわれています。サラリとした人間関係は、確かに楽な面もありますが、やはりどこか寂しさがつきまとうものです。本当の生きがいを求めるなら、人とのふれあいをもっと大事にしたいものです。人は一人では生きられません。家族以外にも、何でも話せる友人をつくっておきたいものです。共通の趣味は人と人とをつなぐ強い絆となります。好きなことを楽しみながら、徐々に人の輪を広げていきましょう。

上手に老いるための10か条

1、人とふれあい、社会に関心を持つ。
2、前向きの姿勢と好奇心を持つ。
3、心から打ち込める趣味を持つ。
4、バランスのとれた栄養をとる。
5、毎日、無理のない運動をする。
6、睡眠を十分にとり、ストレスをためない。
7、積極的に頭を使ってボケを予防する。
8、おおらかに性を楽しむ。
9、タバコはやめ、酒はほどほどにする。
10、定期的に健診を受ける。

こちら

診療所

鮫川村国保診療所
☎49-2028

■投書箱より

Q ハチに刺されたときの家庭での処置について知りたい。

A ハチ、毒蛾、毛虫に刺されたときは、毒針や毒毛が皮膚に残っていることがあり、毛抜きを使ったり、セロハンテープを貼って取り除きます。刺された周辺を強く押したり、口で吸うなどして中の毒を抜き、水道水で良く洗い流し、かゆみ止め軟膏を塗って冷たいタオルで冷します。

ハチ刺されで怖いのは、アレルギー過敏症を起こす場合があります。五センチ位までの局所の発赤、腫脹は、正常の反応ですが、アレルギー症状を起こすと全身の掻痒感、じんま疹、悪心など、ひどい場合は、呼吸困難、意識消失、ショックを起こし死亡する場合もあります。このような場合は、大至急治療が必要です。

ハチアレルギーのある方には、減感作療法といって、ハチ毒を少量ずつ数年にわたり皮下に注射して症状を抑える予防法がありますので、心配な方は医療機関にご相談ください。

■職員紹介（最終回）

今回は、私（菅野）の自己紹介をします。昭和二十八年、福島市の生まれで、今年四十三歳です。昭和五十二年福島医大を卒業後、いわき市の共立病院で内科一般を、その後北里大学病院で消化器化を研修し、福島に帰り市内の病院と付属診療所に今年三月まで勤務しておりました。この度、縁があって四月からこちらの国保診療所にお世話になっております。微力ながら少しでも地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。家族は妻と子供三人で、子供二人が福島市内の高校在学中のため、現在単身赴任をしております。皆さんにはご迷惑をおかけしますが、週末には時々帰らせていただきます。只今、子犬と一緒に散歩をしながら減量中です。今後ともよろしくお願いします。

ぼく、歯医者さんです。

歯槽膿漏 Part.1

「歯槽膿漏（しそうのうろう）ってなに？」



鮫川歯科診療所
坂井　聡 先生

歯槽膿漏って何だか知っていますか？

- 歯ぐきが腫れる。
- 歯ぐきから血が出る。
- 歯がういた気がする。
- 口が臭い。
- 歯ぐきから膿が出る。
- 歯がぐらぐらする。

これらはみんな、歯槽膿漏の症状の一つです。これらの症状が出たら、早期に歯槽膿漏の治療を開始しなければなりません。しかし、多くの人は症状があっても放置してしまいます。

なぜ、放置してしまうのでしょうか。それには理由があります。発病初期ではほとんど痛みがなく、進行途中でも痛みが出たり、出なかったりを繰り返し、放っておけば治るものと思い込んでしまう。あるいは、治療に行こうと思っていても痛みがなくなるので、ついつい先に延ばしてしまうのです。

しかし、これを放置することは大変危険です。歯槽膿漏には次のような性質があります。

第一に、じわじわと確実に進行します。

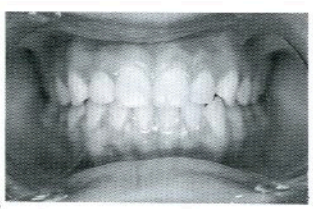
第二に、痛みが出たときは手遅れで、抜歯になる場合が多い。

第三に、口の中全体的に進行する。

第四に、若年者にも発病し、早期に歯を失う（二十歳代で入れ歯など）などです。

先に述べた症状があったら、決して放置してはいけません。まずは、専門機関で診てもらいましょう。

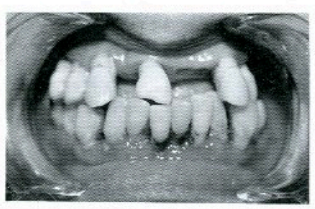
歯槽膿漏のメカニズム、その治療法と予防法については次回に送ります。



1．健康な歯と歯ぐき
理想的な状態。



2．中度に歯槽膿漏が進行している
歯ぐきが腫れて出血や口臭が出る。



3．重度の歯槽膿漏
歯ぐきが腫れ、出血や口臭も強く、歯ぐきが退縮し歯がぐらぐらと動く。ほとんど保存できない。

村の活性化と住民福祉の向上を図るため、交流施設ほっとはうす・さめがわをオープンして一年四か月余りが過ぎました。

交流事業では、東京鮫川会、目黒区役所職員、大妻女子大、王子商店街と交流団体も増えております。

都市に住む方々との交流から農山村の景観と、ここ鮫川村の生活文化の豊かさをつくづく感じさせられました。また、交流事業を展開する上で、都市に住む人々には農山村の役割と必要性を再認識していただくこと。村では交流事業の推進から、観光産業生産組織や各種農林業研究グループの結成、農産物加工組織の設立、農林産物の開発や品質向上への取り組みなど新たな展開と活力ある産業の進展を図らなければなりません。

交流事業参加者からのお便り

都内大妻女子大生
野久保真理さん

東京での生活はとても便利で刺激もたくさんあります。でもなんだか殺伐としていて騒々しくてにぎやかなのに、さみしく

都市との交流から

心のふるさと 鮫川村

私たちが
忘れかけていた
何かを…
彼女たちが
教えてくれた

都内大妻女子大では、ほっとはうす・さめがわで「食文化交流会」を開催。郷土料理に挑戦しました。



なったり、イライラしたり、そういう場所で忙しい毎日を過ごしている私には、時々自分の心が萎縮し素直な自分を見失うことがあります。

鮫川村を訪れ、空気のにおい田や木々の緑、道端に咲くたくさんの小花、初めて見たホタルの光、ホタルを手の平にのせた時のなんともいえない感動、雲から顔を出した月の明るさ、せせらぎの音、かえる、うぐいすの鳴き声、水の中に手を入れるとしびれる位ひんやりとする冷たさ。手を加えない自然の中で私の心が少しずつ洗われていきホッと温かい気持ちになりました。

野菜の新鮮なおいしさについついつまみぐいの連続でした。普段、農薬づけの野菜やこんにゃくを食べている私は、最初にそれらを口にした時〝これがこんにゃくなの？なんか違うぞ〟という驚きでした。

東京へ戻った次の日の朝食で東京で買ったトマトときゅうりを何もつけずに食べ、味も舌ざわりも違い〝おいしくない〟とまた驚きました。

鮫川村の方達と一緒に作った夕食も楽しく、皆さん気さくないい方達ばかりで感激しました。夕食は初めて食べるお料理がたくさん並べられ、田舎料理は飾り気はないけれど素朴で、何度もおかずをとりにいくほどおいしかったです。きっと大食な女性だなとお思いになった方もいるのではと思います。

夕食後進士さん（ほっとはうす隣の幸雄さんのこと）の手品には楽しませていただきました。また、やさしい音色のハーモニカは私をとてもやさしい気持ちにしてくれました。

ハーモニカと一緒に大妻のみんなと歌をうたった時、みんなが一つの気持ちになった気がして、また田舎に住んでいた亡き祖父母の優しくて温かい人柄を思いだし胸が一杯になりおもわず涙がこぼれました。

鮫川村は心のふるさとです。私が忘れかけていた心の豊かさ、温かさというものがたくさんある村です。

鮫川村で感じたにおい、音、見たもの、さわったもの、そして感動したたくさんの気持ちをいつも心に持ち続けていきたいと思います。

いつか自分の子供ができたら鮫川村に連れて行き本当の自然、優しさを知ってもらいたいです。

鮫川村の自然、どうかこわさずにいつまでもいつまでも大切に残してください。

本当に充実した日をありがとうございました。

心からお礼申し上げます。

くれぐれもお体にはお気をつけて皆さんお元気でいて下さい。

またお会いできる日を楽しみにしております。

新しくできました

精神障害者保健福祉手帳

精神保健法が「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に改められ、精神障害者の福祉が法体系上に位置付けられました。この中で、「精神障害者保健福祉手帳」制度が創設され、手帳の所持者に対して各種の支援や自立と社会参加に向けた施策が講じられることになりました。

これまで、身体障害者には身体障害者手帳が、精神薄弱者については療育手帳があり、様々な福祉的な配慮がなされていた現状を踏まえ、障害者基本法において精神障害者が障害者として明確に位置付けられたことにより、新たに精神障害者保健福祉手帳が創設されたものです。

【手帳の対象者】

精神疾患を有する者のうち、精神障害のため長期にわたり日常生活または社会生活への制約がある者を対象とする。

精神分裂症、そううつ病、非定型精神病、てんかん、中毒性精神病、器質精神病及びその他の精神疾患の全てが対象になりますが、精神薄弱は含まれません。

【障害等級】

手帳は１級、２級、３級の３等級になり、１級及び２級は国民年金の障害基礎年金の１級及び２級と同程度で、３級は厚生年金の３級よりも広い範囲となります。

【判定基準】

判定基準により、精神疾患の状態と能力障害の状態の両面から総合的に判定されます。

【交付主体】

都道府県知事が交付します。

【交付申請】

手帳の交付は申請主義で、精神障害者本人の申請に基づき行われます。（家族や医療機関等が手続きを代行することもできます。）

■申請できる者

県内に居住する精神障害者

■申請書類

手帳の交付を受けようとする者は、「障害者手帳申請書」に次の書類のいずれかを添付して居住地を管轄する保健所長に申請してください。

①医師の診断書

②障害年金の受給権者にあっては次の書類

- 年金証書の写し
- 同意書（障害年金の等級、障害の種別を確認するための本人の同意書）

【有効期限等】

手帳の有効期限は２年で、２年ごとに障害の状態を再認定し、更新します。

【支援施策】

■通院医療費の公費負担

手帳所持者については、通院医療費の公費負担の申請に当たって、医師の診断書の提出・判定が不要となります。

■税制の優遇措置

所得税及び住民税の障害者控除、預貯金の利子所得の非課税、相続税の障害者控除、贈与税の一部非課税、自動車取得税、軽自動車税及び自動車税非課税等の適用が受けられます。

※公共交通機関の運賃割引や各種施設の利用料割引などについては、関係方面の協力を得ながら優遇措置が図られるよう進められています。

詳しくは、棚倉保健所（☎３３－２２４１）または役場住民課にお問い合わせください。

生涯学習通信



生涯学習課 ☎49-2247

笑いあり涙あり むかし話に感動

八月三十日、山村開発センターで「伝承むかし話を聞く会」を社会学級の八月の講座として開催しました。

語り手は、梁川町の横山幸子先生で、県内、国内はもとより、アメリカでも英語で演じたことのある、むかし話の語り部です。レパートリーは五百話というのですから驚きです。

筒袖にモンペといういでたちで座布団に座ると、たくみな東北弁で身振り手振りを交え、二時間をフルに熱演しました。十話ほどのむかし話を披露し、時には現代の世相を鋭くついた話題でつなぎ、聞き手に日本古来の教えや道徳を改めて見直させる内容でした。

聞き手は社会学級生、一般の方約二百名。爆笑の場面あり、目頭を熱くし涙ぐむ場面ありと、一時もあきさせず「よがったよがった」と参加者に感銘を与えた講座となりました。「むかし話をたくさん子供たちに聞かせて欲しい」との横山先生の最後のひとことが印象的でした。



おもいっきり サマーキャンプ

八月十・十一日に一泊二日の日程で第四回チャレンジスクール「おもいっきりサマーキャンプ」を鹿角平キャンプ場で開催しました。

WARERA元気倶楽部の進士徹さん、三瓶稔さんの指導のもと、流しそうめん、パラグライダー体験飛行、山のキャンパス（標本箱）作りをしました。

山村と都市との交流を目的にWARERA元気倶楽部に遊びに来た都会の子供たちと一緒に、夏休みの楽しい思い出づくりができました。



第１回鮫川村青少年の主張大会参加者募集

あなたの主張で明日を築く!!

第１回鮫川村青少年の主張大会を次により行います。

■主催　鮫川村青少年健全育成推進協議会

■日時　平成８年11月24日(日)午前９時30分

■場所　山村開発センター大集会室

■発表内容

日常生活の中で、考えたり感じたりしていることを広く訴える内容とする。

■発表者

一般青年（２名）・高校生（３名）・中学生（３名）・小学生（６名）とし、応募者が多い場合は審査のうえ選考する。（小・中学生は各学校長の推せんによる。）

■発表時間

１人５分以内（400字詰原稿用紙４枚程度）

■原稿提出期限

発表希望者は、発表原稿の写しを11月６日までに教育委員会生涯学習課に提出してください。

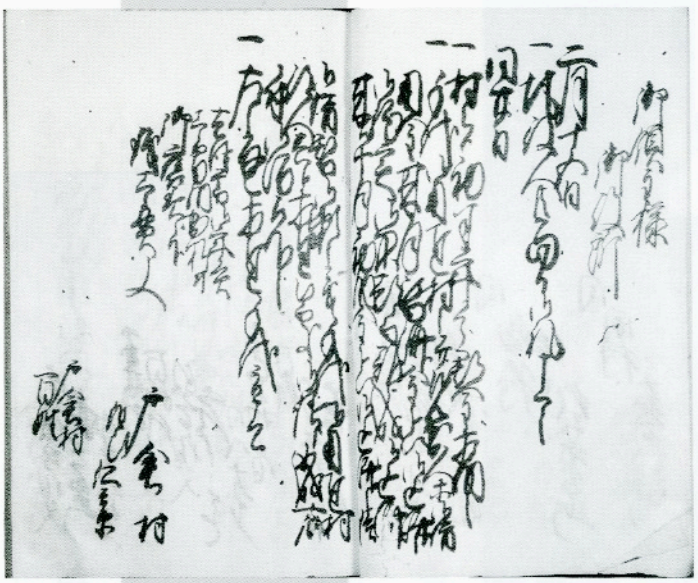
■その他

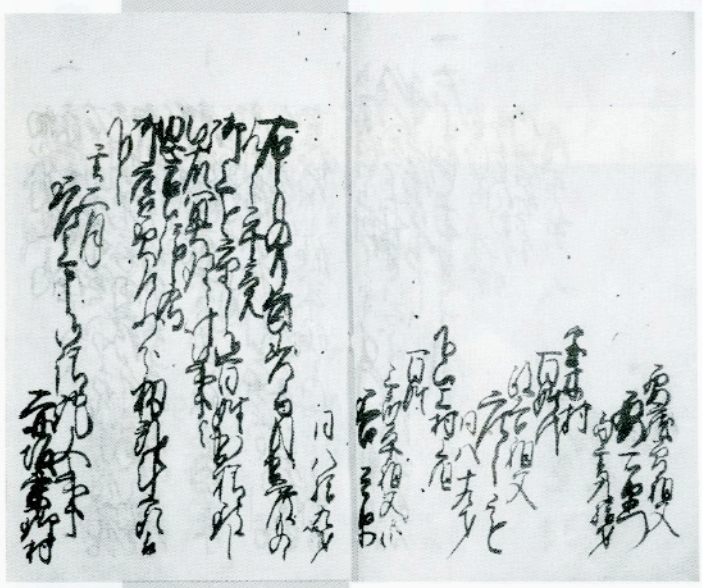
不明な点は生涯学習課（☎４９－２２４７）にお問い合わせください。

史・資料を探る

嘉永四年（一八五一年）二月　仙石陣屋日記15

年貢一番納並びに長寿者褒美之事





今日はいわゆる高齢化社会などといわれ、長寿は当たり前のこととして扱われています。それでも百歳を超えれば知事賀寿、銀杯の授与に加え、老人クラブ連合会より記念品などが贈られます。私たちの村でも赤坂西野字浅屋敷の鈴木ツルさんが、百四歳で逝去の後、今年二月に富田字鍬木田の鈴木シンさんが満百歳（明治二十九年生）、元気で賀寿を受けられましたが、五月に逝去されました。ちなみに昨年九月十四日付、福島民報紙は簡易生命表にて県内長寿百歳者の数を八十九人（うち男十人、女七十九人）と報じています。また、平成七年（一九九五）同表に基づく日本人の平均寿命は男七十六歳、女八十二歳で世界一の長寿国と報道されました。人生五十年といわれてきましたのが夢のようです。

さて、ここに掲げる今から百四十五年以前の小見川藩領仙石陣屋日記二月二十日（旧暦）付の記載は年貢一番納め戸倉村への銭一貫文の褒授と合わせて戸倉村要右衛門九十歳、宝木村庄之進八十九歳、下山上村吉兵衛八十九歳の三人に対しての長寿褒美として籾弐斗宛を与えたことを明示しています。

年貢取立策としての褒賞と言い、長寿への心配りと言い、今日行われていることが既に江戸時代において実施されていることに思いを馳せるとき、ややもすると今日にのみに目を向けてのおごりがちな心を戒められ、先人の生きた時代相を知る大切さに気づかせられます。

（文書読み下し）

同廿日（三項目より）

一、左の通り相達、手代立合

去戌（嘉永三年）御年貢壱番納出精ニ付、御褒美銭壱貫文（一千文）下され候

戸倉村

組頭　仁兵衛

戸倉村百姓要蔵曽祖父要

右衛門、当亥九拾才

宝木村百姓代政吉祖父庄

之進、同八拾九才

下山上村上組百姓三郎平

祖父吉兵衛、同八拾九

才

右のもの共長寿にて目出度もの御上を重んじ御百姓出精致し候故冥理（利）に叶い候事と思召候、これによって御褒美のため小分乍ら籾弐斗宛下され候

亥二月

「御上を重んじ御百姓出精」の下りに時代が読めてきます。

Topics



村議員団各種事業を視察

村政の諸施策の成果の確認のため毎年行っている、村議員団の事業視察を八月二十三日に実施しました。

平成七年度に村内各地で実施した道路の改良や舗装、公営住宅建設事業、菌床しいたけ生産施設、真坂農村公園整備事業などを視察したあと、検討会で今後の課題を話し合いました。

（写真は菌床しいたけ生産施設）





魚つかみで交流を深める

8月15日　戸倉地区の第4回魚つかみ大会（関根徳次実行委員長ほか6名）が戸倉川で行われました。お盆の帰省客など450人の入場者が、地元の人たちとふれあいながら、放流された約2,000匹のニジマスのつかみどりを楽しみました。

広報にあなたの写真が載っていたらご連絡ください。さしあげます。（役場☎49－3111）



お疲れさまでした

8月9日　村商工会建設部会（湯坐清部会長）による道の日クリーン作戦道路清掃奉仕作業が行われました。6建設業者50名の方々が、村内の各路線を巡回し、道路に投げ捨てられた空き缶や空き瓶拾いなどの作業を行い、お陰様できれいな道路になりました。

（写真は出発式の様子）

安心をお届けします

交流施設「ほっとはうす・さめがわ」は、都市との交流を通して地域産業の振興に結びつけることを1つの目的として建設しました。オープン以来、都市部との交流が活発化し、都市部の消費者の要望を確実につかんできています。

葉貫地区では、遊休農地を活かした地域農業の振興と、新鮮で安全な野菜を消費者に届けようと、地域ぐるみにより「たぬき野菜倶楽部」を7月に結成し、活動の第一歩として、初めての産地直売を9月1日に東京都目黒区で行いました。とれたての新鮮な野菜は都会の人たちには大好評で、安全な野菜を買い求めようと行列ができるほどでした。



和気あいあいにグランドゴルフ

8月9日　東白川防犯協会鮫川支部主催による第十回村民ふれあいグランドゴルフ大会が青少年広場で行われました。各地区から十三チームが参加し、夏空の下で和気あいあいと、夏休みの楽しいひとときを過ごしました。成績は次のとおりです。▼優勝＝富田A▼準優勝＝青生野B▼三位＝青生野A



ふれあいひろば

声

チョットひとこと

あなたのご意見、提案、村づくりに関するアイディアなど…。役場窓口の「みんなの意見箱」または郵便で「広報さめがわ」あてお送りください。

皆さんの〝声〟お待ちしています。

切手

〒963-84
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場
広報さめがわ　あて

印鑑証明の請求をカードで

印鑑証明を交付請求する際に、現在のはがきサイズの「印鑑登録済証」よりも「カード」にして、カードを提示すれば委任状などを書かなくても済むようにしてほしいと思います。

委任状の代わりに、役場に来た人の身分証明（免許証など）の提示でよいのでは。

（後折戸・阿久津絹枝）

◀印

◀貴重なご意見ありがとうございます。

印鑑証明は、建物の表示登記、土地の売買による所有権の移転登記、自動車の新規登録や銀行からの借入手続きなどに用いられる重要な書類です。

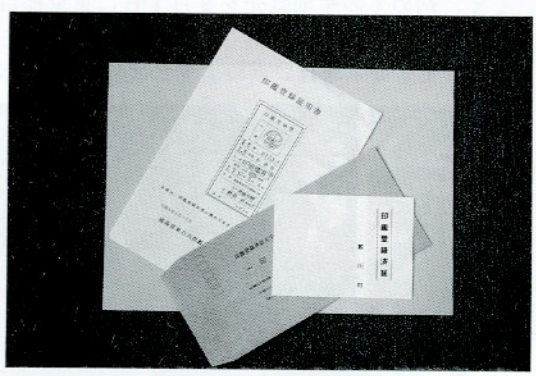
最近、他の市町村では印鑑証明書が原因で親子間のトラブルが起きている事例もあり、印鑑と印鑑登録済証のより慎重な取り扱いが必要と考えます。

現在鮫川村では、印鑑を登録するとき、または証明書を請求するときに、本人がやむを得ない事情で役場に来れず代理の方に頼む場合は、代理人選任届を必ず提出していただいております。

これは、利害関係を伴う書類なので、万一の事故を防ぐため村民の皆さんのご理解をいただいて行っております。

事務のコンピューター化が進み、他の市町村でカード持参のみの発行が行われているところもありますので、鮫川村でもコンピューター化を検討しておりますが、当分の間は今までどおりご理解とご協力をお願いします。

（住民課）



有段をめざして

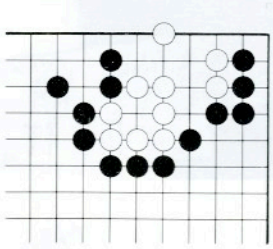
詰碁

出題　名人　武宮正樹

黒先白死・5手まで

●ヒント…手順に注意。

3分で二級、1分以内で有段者。



詰将棋

出題　九段　北村昌男

●ヒント…目のさめるような妙手が出てきます。10分で初段、6分で三段。

持駒　金



（解答20ページ）



奥の鮫川文芸クラブで句・歌集出版祝賀会

奥の鮫川文芸クラブでは、この３年間に鮫川村出身者が出版刊行した句集・歌集の出版祝賀会を６月９日「ほっとはうす・さめがわ」で行いました。祝賀会には、会員50名が出席し、中川西好幸会長から句集などを出版した５人に記念品が贈られ、作品鑑賞会と祝宴が行われました。

■句集・歌集発刊者は次のとおり
中井　恒峯　句集「中井恒峯句集」
山本五十鈴　句集「天地有情」
星　　武　歌集「辛夷の花」
大平　太平　歌集「花菖蒲」
蛭田　　正　歌集「春づける陽に」

文芸

俳句

いわき　金沢　暁舟
葭切の声つのらせる通り雨
福　島　中井　恒峯
一点の尾瀬河骨や雨の中
新　宿　大池　魚水
手花火を囲みて子らはひざ合せ
反　田　小山田清哲
朝霧に一直線の朝日かな
横　座　矢吹　茂
あじさいの紅さし初めて雨上がる
二反田　大平　太平
芦刈りて荒田静かになりにける
道少田　山本　朗史
ふるさとや土寄せ母であり父であり
前　沼　黒田　寿光
甥の声のみ涼し街の中
道少田　山本五十鈴



鬼百合が咲けば必ず来る揚羽
押　目　北條素人坂
幼穂期葉色の濃さに読む穂肥
白　河　矢部　正子
里の子に抒情詩ゆたか蛍飛ぶ
新　宿　斉須　信子
風見せて野百合の咲ける亡父の忌

短歌

名　下　須藤美代子
高原の我が家の庭に花ひらき鉄砲百合は霧に咽べり
江竜田　芳賀　洋郎
蜂の巣の高いは雨が多くして低きは台風多い年とか　〈竹下〉
本　坂　藤田　末光
薄幸の水子で終りし一柱地蔵尊に託す成仏の諭しを
岩野草　坂本　雪絵
一夜の雨に生気戻してひまわりののっぽの先は大輪の花
大石草　鈴木イミ子
旅立ちが間近なるらし穂揃えの稲田すれすれ飛ぶ群燕
本　坂　藤田　初枝
今日もまた追われるごとく日の暮れん自由の時間少し下さい
酒　垂　石井　カヤ
秋の月夫とながめて夕食をとる古希過ぎしこの安らぎよ
越　虫　星　　武
やまめ釣るわれに先立ち蜘蛛たちは川面に網を張りめぐらせる
沼野沢　本郷　チヨ
「コイコイ」と声をかければ鯉金魚餌場となせる水辺に跳ねる
福　原　蛭田　浩市
畑の草取りを終えて泥の手を朝霧宿す草に拭きおり
岫　長　北條　平
七時半ラジオ体操爽やかに今日の一日無事故を目指す
大　塩　岡部　シゲ
庭先のキャベツ畑に虫を取る無農薬なれば日課となりぬ
田苗下　蛭田　　正
立ちこめる朝霧の中くぐまりて畑打つ妻の姿浮き見ゆ
大　塩　水野　フク
長年の願いと夫は庭作り庭師を招びてスコップ握る
管ノ目　大竹　華子
われを知る孫が贈りし一冊の歌集は惚けの封じと言いて
官　代　前田　栄美
美ち奴特老ホームに逝くと言う「ああそれなのに」の歌も遥けき
大戸中　小松セツ子
夜に匂う「月夜花」らし実とならぬ栗の花穂をしばし見てたつ
棚　橋　関根　一好
梅雨晴れの青田を渉る風優し蛙のコーラス鳴呼この平和
楢久保　森　芳子
東京でつるむらさきと明日葉の苗を求めて乗る新幹線
新　宿　杉山　磯子
亡き夫の忌に集いし子らと山の幸食みつつ偲ぶ在りし日のこと
大　塩　鈴木　クニ
鬼怒川の緑滴る渓谷を歓声あげて舟下りする
水　口　大竹トミ子
若人の命燃やせるアトランタテレビ画面にわれを忘れる
水　口　関根ハナヨ
卒寿なる母の食事の済みしあと薬数えて手に載せてやる
沼野沢　本郷　栄治
稲づくり今までよりは良いできとほめられ喜ぶ年がいもなく



ふたりで
バトンタッチ 64

前田正浩さん・エミリーさん

正浩さんとエミリーさんは、１年半の交際を経て、平成７年５月14日に結婚式を挙げました。

二人が知り合ったときの第一印象は、エミリーさんを「静かな人」と、正浩さんを「生意気な人」と感じたそうです。

交際を続けていくうちに、エミリーさんの「しっかりしているところ」に、正浩さんの「やさしくて大事にしてくれるところ」にひかれたそうです。

現在二人は、前田鮮魚店の後継者として魚の仕入れや販売など忙しい毎日を送っています。

今年３月に長男竜麻（たつま）くんが誕生し、「次は女の子が欲しい。そして明るい家庭を築きたい」というお二人。

どうぞいつまでもお幸せに。

次は、前田さんの紹介で
山本寿夫さん・三枝子さんに
バトンタッチ

東京鮫川会からこんにちは

鮫川の大自然に大感謝



森　厚さん
埼玉県川越市在住
赤坂東野字遠ケ竜出身

東京鮫川会に入会してから毎年欠かさず出席し、鮫川弁での会話は楽しさいっぱい。

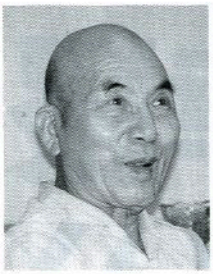
私の仕事は、発電所の建設とメンテ工事、全国を週一回の割合で北海道から沖縄まで駆け回っています。

高校を卒業し、鮫川を後にしてから既に三十四年、会社に入ってから三十年、川越市に一家四人で住みついてから二十五年、鮫川で過ごした期間が一番短い。この一番短い鮫川でのことが、なぜか楽しい思い出として蘇る。また、懐かしい日々が忘れられない。それは、二十歳位までに人間の心と身体が出来るといわれているが、その大事な時期を阿武隈の山中で、「鮫川」で過ごせたことがそうさせていると常々思っている。

今まで大した病気もせず、風邪もひかず過ごせている。本当に健康な「我が身体」。これも鮫川の大自然界で育ったお陰と感謝しています。

身体全体の筋肉トレーニングは「木登り」が、足腰のトレーニングは、裸足で「野原を駆け回る」ことが一番と、東海大の田中教授が言っていたが、私の子供の頃の生活は正にその通り。春になれば母親との山菜採り、夏になれば川遊び、秋になれば親父とのきのこ採り、友達とは木の実採り、冬になればそりにスキーにスケートと雪遊び。そのほかソフトボールに野球などなど、日光の下でオゾン満杯吸っての自然の中での遊びばかり。そして、学校への行き帰りは砂利の坂道を自転車通い。今考えれば、どれをとっても身体に良いことばかり。本当に大自然界の「鮫川」のお陰だと大感謝である。これが今でも私の仕事と生活に役立ち助かっている。今でも懐かしく、山菜採り、きのこ採り、ゴルフにバーベキューと、しょっちゅう「鮫川の地」田舎に帰り、家族、友達と関係者全員でお世話になっています。

これからも「健康第一」をモットーに、少しでも多く社会に貢献できるよう頑張りたいと思います。





何の形に見えますか？

小山田悦子さん（富田字反田）栽培のじゃがいも





長井（ながい）　静香（しずか）ちゃん

（平成４年11月30日生）
長井良一さん・千恵子さんの長女
大字渡瀬字青生野

むしばのない子☆あつまれー 10

（お母さんからひとこと）
毎日必ず、夜寝る前に歯みがきしています。最初に自分でみがいてから、仕上げみがきをしてとせがみ、上手にやってもらっています。とても上手に歯みがきできる静香ちゃんです。

ひまわりクッキング



食生活改善推進員ひまわりの会
白坂ウメノさん（茅）

今、日常の生活の中で、食事もインスタントの物になりがちです。そのような中で昔から伝わる手作り料理の１つとして「すいとん」があります。肉、野菜、小麦粉などを使い、栄養のバランスのとれた、しかも簡単に作れる料理の１つかと思います。

「すいとん（おつよだんご）」

■材料（４人分）
小麦粉150g（水20cc）／じゃがいも中２個／にんじん中½本／ごぼう細10cm／大根３cm／長ねぎ½本又は玉ねぎ／こんにゃく½丁／豚肉100g／油大さじ１／水1000cc／調味料少々／みそ大さじ２強

■作り方
①肉、野菜を油でいため、一般家庭で作るとん汁またはけんちん汁風の汁を作る。
②小麦粉を少し固めにとき、煮たった汁に大きめのスプーンやおたまなどですくって平たく入れる。だんごが浮き上がったらできあがりです。



■ワンポイントアドバイス
①だんごといっても、手で丸めるのではなく、おたまなどですくって入れる。
②先に入れただんごと重ならないように入れる。
③食べる直前に入れると、だんごがとろけずにおいしくできます。
④好みによって、しょう油味にしてもよい。小麦粉にスキムミルクを入れるのもよい。

幸福情報BOX

鮫川村役場　☎ 49-3111
FAX 49-2651

平成８年度行政相談週間

■期間　10月13日(日)～19日(土)

※期間中に、行政相談員による無料相談会を開催します。日時、場所については後日お知らせします。

国民健康保険の保険証が新しくなります

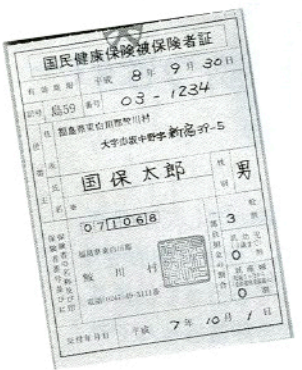
●10月1日から

現在、皆さんが使用している国民健康保険被保険者証（保険証）の有効期限は九月三十日までとなっており、十月一日からは新しい保険証になります。

納税組長さんがとりまとめて次の日程で更新手続きを行いますので、あらかじめ用意しておいてください。

なお、九月三十日に医療機関受診のため古い保険証を使用される方は、後日役場に届けてください。

詳しくは、役場住民課保健係にお問い合わせください。



保険証更新日程

月　日	会　場	時　間
9月30日（月）	赤坂西野区民センター	午前９時00分～10時10分
	西山区集落センター	午前10時20分～11時30分
	富田区集落センター	午前９時00分～９時40分
	渡瀬区集落センター	午前９時50分～10時40分
	青生野集落センター	午前11時00分～11時40分
	住民課窓口	（赤坂中野・東石区）午前８時30分～正　午

10月は仕事と家庭を考える月間

■労働省福島婦人少年室

育児休業法の一部が改正され、平成十一年四月から、すべての事業所に介護休業制度の実施が義務付けられることになりました。事業主の皆さんには、介護休業制度導入奨励金を活用して、早めの制度導入をお願いします。

詳しくは、労働省福島婦人少年室（☎0245-36-4609）にお問い合わせください。

年金　ひとくちメモ

国民年金保険料の「追納制度」をご存じですか

保険料の免除を受けた期間は、年金額を計算する際、保険料を納めた期間に比べて３分の１で計算されます。

免除された期間の保険料は、10年以内に納めることができ、納めた分将来高い年金が受けられます。

過去に免除を受けた方で、経済的に余裕ができた場合や学生さんが卒業して自分で収入を得るようになったときには是非追納しましょう。

平成８年度中に追納する場合の金額（１か月）

追納する期間	当時の保険料	追　納　額
61年度	7,100円	10,900円
62年度	7,400	10,770
63年度	7,700	10,620
元年度	8,000	10,460
2年度	8,400	10,410
3年度	9,000	10,570
4年度	9,700	10,800
5年度	10,500	11,080



平成８年度秋の全国交通安全運動

■期間　９月21日(土)～30日(月)
■スローガン　「譲られて　返す笑顔が生む　ゆとり」
■重点目標　① 高齢者の交通事故防止
② シートベルトの着用の徹底

豊かな未来の基礎づくり 事業所・企業統計調査

十月一日現在で、全国一斉に事業所・企業統計調査が実施されます。

この調査は、国勢調査と並ぶ国の最も基本的な統計調査の一つで、事業所や企業について産業別や従事者規模別の基本的構成を、全国、都道府県、市区町村別に明らかにすることがねらいです。

このため、店舗や工場、会社をはじめとして、学校、駅、病院、神社、仏閣など、あらゆる種類の事業所をもれなく調べることとしています。

調査の結果は、国、都道府県、市区町村での各種の行政施策の立案や民間における事業計画等の策定の基礎資料として広く利用されます。

九月下旬から調査員が各事業所を訪問して調査票の記入をお願いしますので、ご協力ください。

塙セリ市場だより

（８月３日開催）

性別	頭数	取引価格 最高	取引価格 最低	取引価格 平均	平均体重	1kg当り単価	平均日齢
		円	円	円	kg	円	日
雌	105	405,820	127,720	279,228	274	1,020	317
去勢	131	517,060	26,780	367,513	307	1,198	308
計	236			328,233	292	1,123	312

10月1日は法の日です

十月一日は「法の日」です。国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めることを目的として制定された日です。十月一日から一週間は、「法の日週間」です。

県弁護士会、法律扶助協会福島県支部では「法の日週間」を記念し、無料法律相談を行います。お気軽にご相談ください。

■日時　十月十一日（金）午前十時～午後三時
■場所　白河市　裁判所構内弁護士控室（☎0248-22-3381）

やくばの豆知識

「乳幼児医療」

三歳未満の乳幼児が病気やけがで医療機関にかかったとき、窓口で支払う自己負担分（保険診療分）を助成します。

なお、国民健康保険加入者と社会保険加入者では手続きや助成の方法が異なります。

■助成を受けられる乳幼児

村内に住所を有する三歳未満（〇歳・一歳・二歳）の乳幼児。

■国民健康保険加入者　国民

医療機関の窓口で保険証を提示すれば、保険診療分につき無料になります。

■社会保険加入者

助成を受けるには、保険証とは別に「乳幼児医療費受給資格証」が必要になります。（受給資格証は申請により村から交付されます。）受診の際には保険証と一緒に提示してください。

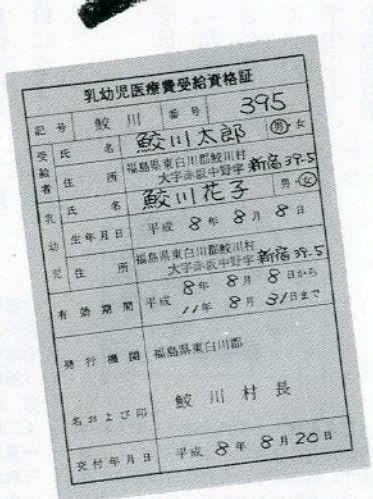
〔助成申請のしかた〕

①受診の際に保険証と「乳幼児医療費受給資格証」を提示し自己負担分をお支払いください。

②自己負担分（保険診療分）について、「乳幼児医療費助成申請書」（役場にあります。）に医療機関の証明をもらいます。

③医療機関証明済の「乳幼児医療費助成申請書」と印鑑を持参し、役場で申請手続きをしてください。申請の際には保護者の口座番号が分かるようにしてください。

④医療機関に支払った自己負担分が口座振込でもどります。



■お問い合わせ　住民課保健係



動物愛護週間
9月20日～26日

源流の里 ふれあいフェスティバル

■県南社会福祉事務所

障害者と健常者が相互理解と交流を深めることを目的に「源流の里ふれあいフェスティバル」を開催します。どなたでも参加できますので、是非ご参加ください。

■日時　平成八年十月六日（日）午前九時～午後三時（雨天決行）

■会場　太陽の国（西郷村）

■内容　障害者と健常者の協同運動会、車イスバスケットボール、障害体験コーナーなど

■参加料　無料

詳しくは、福島県県南社会福祉事務所（☎0248-23-1536）にお問い合わせください。

今月の納付

固定資産税　3期分
国民健康保険税　4期分
国民年金保険料　9月分
納期限　9月25日(水)

源流の里 アクティブヘルス・イン八溝

■棚倉保健所

豊かな自然環境に囲まれた八溝山周辺で、自然とふれあいながら、環境へのいたわりと心身の健康の大切さを考えることを目的に、「源流の里アクティブヘルス・イン八溝」を開催します。

■日時　平成八年九月二十九日（日）午前九時

■集合場所　ルネサンス棚倉パルテノン（棚倉町）

■内容　オリエンテーション、マウンテンバイクでのウォークラリー（コース図をたよりにチェックポイントを見つけ、事前に申告したタイムでゴールするようにする）など

■定員　五十名（定員になりしだい締め切ります。）

■参加費　五〇〇円

■申し込み　九月二十日（金）までに棚倉保健所「源流の里」実行委員会（☎33-2241）に申し込みください。

■その他　対象は小学生以上、小学三年生以下は保護者同伴

消費生活

気をつけよう！ マルチ・マルチまがい商法

〔マルチ・マルチまがい商法とは…〕

「お金がもうかる」と言って商品を買わせたり、入会金を払わせて組織に加入させます。加入した会員は、自分がもうけるために友人や知人などを誘い、組織に加入させます。このように、次々と消費者が会員になってピラミッド型に組織を拡大し、強引な勧誘などで消費者に被害を及ぼす商法をいいます。

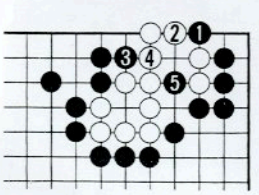
〔被害の状況〕

このように、ねずみ算式に会員を増やすしくみは必ずどこかで行き詰まり、大多数の販売員が損をすることになります。もうかるどころか、投資したお金も回収できません。会員は自分の友人・知人を組織に誘い込むため、友情や信頼を失うなど、人間関係を悪化させてしまいます。被害を受けやすいのは、20代の若者が多く、扱われる商品としては、浄水器、婦人下着、風呂水浄化装置などがあげられます。

〔被害にあわないためには〕

マルチ・マルチまがい商法は、勧誘や販売がうまくできない、期待どおりの収入が得られないとして被害に気づくまでに相当の時間が経過することがほとんどで、解決を難しくさせています。「世の中にそんなうまい話はない」。もうけ話にのらないことが何より肝心です。

詰碁・詰将棋の解答
（問題は14ページ）



〈詰碁正解〉まず黒1のハネから打つのが正しい手順で、以下黒5でしとめます。黒1で3から打つのは白4、黒1のとき白に5の手前に打たれて生き。

〈詰将棋正解〉2二金、同玉、4二竜、同香、2三角成、同金、3二金まで7手詰め。

〈解説〉3二金と打つと同金寄、同銀成、同玉で詰みません。正解三手目の4二竜に対し3二合駒なら2三金、2一玉、1一歩成の詰み。正解五手目2三角成は絶妙の一手。同金でも同玉でも金を打って詰み。







お年寄りや障害者と税

■白河税務署

お年寄りや心身に障害がある人に対しては、税金の面でいろいろな特典が設けられています。

■お年寄り本人
- ○所得税の老年者控除
- ○公的年金等控除
- ○マル優などの利子の非課税

■お年寄りを扶養している人
- ○所得税の配偶者・扶養控除

■障害者本人
- ○所得税の障害者控除
- ○マル優などの利子の非課税
- ○相続税の障害者控除
- ○特別障害者に対する贈与税の非課税
- ○心身障害者扶養共済制度に基づく給付金の非課税

■障害者を扶養している人
- ○所得税の障害者控除
- ○特別障害者と同居している場合の配偶者及び扶養控除

このほかに、障害者を雇用している事業者が受けられる特典もあります。

詳しくは、白河税務署（☎0248-22-7111）にお問い合わせください。

心配ごと・行政相談

日時　9月20日（金）
午前10時～午後3時

場所　山村開発センター

※心配ごと相談では午後1時から3時までは、弁護士が相談を受けますのでご利用ください。

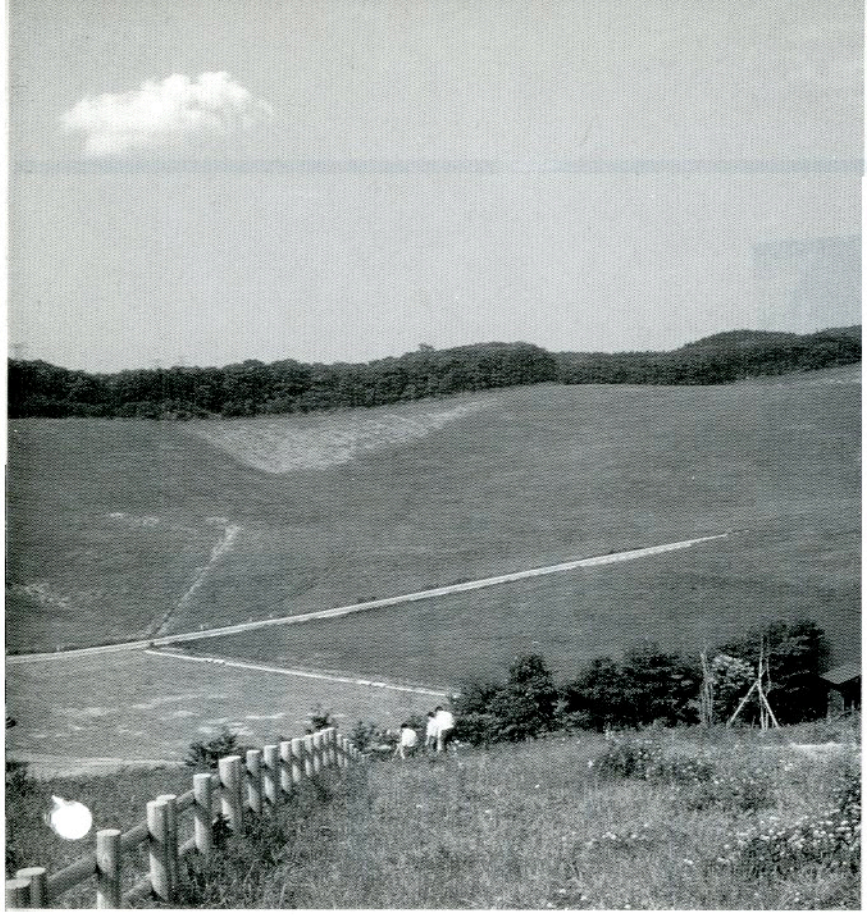
寄付 ありがとうございます

■社会福祉事業のために
- ▽折戸　阿久津順一様
- ▽浅川町　霜田　榮美様
- ▽上　高坂　エイ様
- ▽内ケ竜　緑川　正美様
- ▽戸草　関根　彦治様
- ▽鍛治平　芳賀　源二様
- ▽青生野　本多　照男様

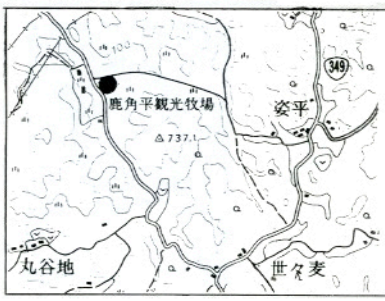
■さぎり荘に
- ▽真坂　湯坐　スエ様
  イス五脚
- ▽前沼　吉保　重利様
  化粧石ケン24個
- ▽前田　金澤　キワ様
  化粧石ケン20個

健康カレンダー（9月・10月）

種別	月日	受付時間	場所	対象者など
ツベルクリン反応検査	9月17日(火)	午後1：30～2：30	開発センター	3か月～4歳児
1・2歳児健康診査	18日(水)	午後1：00～1：30	開発センター	1歳児…平成7年7月～10月生まれ 2歳児…平成6年7月～10月生まれ 母子手帳、歯ブラシ、コップ持参
ツベルクリン判定 BCG接種	19日(木)	午後1：30～2：30	開発センター	17日にツベルクリン反応検査を受けたお子さん
三種混合予防接種	26日(木)	午後1：30～3：30	村国保診療所	Ⅰ期初回・追加…3か月児～7歳半
乳児健康診査	10月1日(火)	午後1：00～1：30	開発センター	平成8年1月～3月生まれ
4か月児健康診査	9日(水)	午後1：00～1：30	棚倉保健所	平成8年5月・6月生まれのうち4か月になった乳児 母子手帳、バスタオル持参
3歳児健康診査	16日(水)	午後1：00～1：30	開発センター	平成5年4月～7月生まれ 母子手帳、歯ブラシ、コップ持参



訪ねてみませんか
鮫川の30景 ㉙



鹿角平（かのつのだいら）

大字渡瀬字青生野。通称鹿角平の地に、阿武隈南部区域広域農業開発事業で整備された80ヘクタールの採草地で、良質な乾草を畜産農家に供給することを目的に乾草供給センターが設置されています。この採草地は、「ふくしま緑の百景」に選ばれ、見渡す限り広がる鮮やかな緑の草原と高原的特色をあわせ持つ、緑のオアシスともいうべき雄大な景観が展望できる景勝地です。また、採草地の一部を観光牧場として整備し、バーベキュー施設やバンガロー、天文台など観光部門の中心となっています。鹿角平観光牧場を会場に毎年開催している「高原の鮫川うまいもの祭り」には、県内外からたくさんの人が訪れ賑わいをみせています。

ごみは分別して収集日に出しましょう

収集場所	種別	9月	10月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	2.5.9.12.19.26.30	3.7.14.17.21 24.28.31
	不燃物	6.20	4.18
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	2.5.9.12.19.26.30	3,7,14,17.21 24.28.31
	不燃物	4.18	2.16.30
鮫川分校（可燃物木曜のみ）	可燃物	2.5.9.12.19.26.30	3.7.14.17.21 24.28.31
鮫川中学校コース	不燃物	5.19	3.17.31
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口コース	可燃物	4.11.18.25	2.9.16 23.30
	不燃物	4.18	2.16.30
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	4.11.18.25	2.9.16 23.30
	不燃物	5.19	3.17.31
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	4.11.18.25	2.9.16 23.30
	不燃物	6.20	4.18
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	4.11.18.25	2.9.16 23.30
	不燃物	27	25

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前（なかがわさいこうじ）	月/日	保護者
内ケ竜	中川西光司	7/19	中川西寿彦

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
西野沢	芳賀 文彦	21	芳賀 文行
折戸	阿久津政一	75	阿久津順一
前折戸	霜田 芳美	76	霜田 ツヤ
内ケ竜	緑川房之助	85	緑川 正美
戸草	関根 ノブ	90	関根 彦治
青生野	本多 スイ	77	本多 照男

休日のお医者さん

月日(曜)	棚倉町	塙町	石川町
9月15日(日)	勝田医院 ☎33-3008	—	大野病院 ☎26-1181
16日(月)	大木医院 ☎33-2424	中島医院 ☎43-0373	三瓶胃腸科医院 ☎26-1234
22日(日)	東白川中央病院 ☎33-3263	車田病院 ☎43-1019	添田医院 ☎26-2538
23日(月)	藤田医院 ☎33-2013	塙厚生病院 ☎43-1145	石川中央医院 ☎26-2024
29日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018	石川医院 ☎43-0003	大野病院 ☎26-1181
10月6日(日)	杉山胃腸科外科皮膚科 ☎33-7551	—	中島病院 ☎26-3415
10日(木)	和田医院 ☎33-2012	—	—
13日(日)	勝田医院 ☎33-3008	車田病院 ☎43-1019	愛恵会大野診療所 ☎26-2615

こちら窓口

7月21日～8月20日までの届け出

今月の人口（8月1日）

人口	世帯
5,023人（－2）	1,120戸（±0）
男	女
2,489人（＋1）	2,534人（－3）

‖あとがき‖

▼鮫川村にも趣味や生きがいを持ち頑張って生きているおじいちゃんやおばあちゃんがたくさんいることを、今回の取材で感じました。▼高齢化が問題として扱われている現在、お年寄りが問題なのではなく、核家族化や若年層の転出などで一人暮らしや老人世帯が増えていることを考えなければならないと思います。今こそ、家庭の役割、地域のあり方をもう一度考え直す必要があるのではないでしょうか。▼長年にわたり社会に貢献されてきたおじいちゃん、おばあちゃんに心から感謝します。（舟）